

IV まとめ

本報告書は、教育委員会の所管する施策及び重点施策における事務事業の点検・評価を行ったものである。

報告書の策定に当たっては、前年度で設定した「課題及び方向性」を踏まえた事業への取組を行い、その評価に基づく課題と方向性を見出し、改善により次年度へつなげていくというPDCAサイクル(計画→実行→評価→改善)の確立と市民への説明責任を念頭において行った。

また、内部評価のみならず、学識経験者による外部評価を受けることで、市民ニーズの把握と意見の聴取並びにチェック機能が強化されたものと考えている。さらに、数値化による評価を行ったことで、本市の教育行政に対するご理解を一層深めていただけるものと考えている。

名護市教育委員会としては、今後とも、内部・外部評価を踏まえ、学校教育や社会教育、スポーツ・文化の振興、青少年健全育成等において効率的・効果的な教育行政の推進に取り組んでいく所存である。

結びに、貴重な時間を割き、市民の目線から意見と評価をしていただいた学識経験者懇話会の皆様に衷心より感謝申し上げますとともに、市民をはじめ関係者の方々にとって、本報告書が名護市の教育行政をご理解いただく一助となることを祈念申し上げます、まとめとする。

名護市教育委員会